

平成27年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	生命病態システムの数理モデリングとその個別化医療への応用のための数理的基盤の確立
研究代表者	合原 一幸（東京大学・生産技術研究所・教授）
研究期間	平成27年度～平成31年度
審査結果の所見	<p>応募者の数理モデリングに関するこれまでの研究業績は国際的にも高い評価を受けており、今後も当該分野の研究発展は数理工学、複雑系解析の分野のみならず、生命科学あるいは医学などの分野においても影響を与える重要な分野である。</p> <p>応募者は動的ネットワークバイオマーカーに関する研究で世界でも有数の研究業績を上げており、本研究を遂行し、十分な研究成果を上げることが期待される。一部、他方式との比較が不十分であることを懸念する意見もあったが、基盤研究（S）として推進することが適当と判断した。</p>